

## 横浜市福祉サービス第三者評価 評価結果総括表（保育分野）

事業所	藤が丘もみじ保育センター
報告書作成日	平成 27 年 12 月 7 日（評価に要した期間 約 4 か月）
評価機関	公益社団法人 けいしん神奈川

### 評価方法

自己評価 （実施期間：27年8月3日 ～27年9月5日）	職員が領域ごとに自己評価票を作成し、その結果を職員全員で検討。話し合いの後、全体を集約した。
評価調査員による評価方法 （実施期間：27年10月16、20日）	評価調査員（3名）が現地視察、書類確認、面接ヒヤリング調査（園長、主任、保育士）を行った。
利用者家族アンケート実施方法 （実施期間：27年8月3日 ～9月5日）	①全利用者（園児）の保護者に事業者から手渡し。 ②各保護者より、同封の返信用封筒にて評価機関宛てに匿名で返送。
利用者本人調査方法 （実施日：27年10月16日、20日）	①観察調査は、主に代替する学校敷地部分及び直近の公園にて実施。 ②聞き取り調査は、幼児を中心に、保育中に実施。

## 評価結果についての講評

### 施設の特徴

東急田園都市線藤が丘駅から徒歩 10 分の坂の上の閑静な住宅街に位置しています。

藤が丘小学校の空き教室を活用しての小規模園（定員 40 名）であり、幼児は異年齢・縦割りクラスを実践しています。職員・保護者が子どもの様子を良く理解しており、アットホームな安心できる雰囲気です。園の前が小学校のウサギなどの「飼育小屋」で小学生が毎日世話をしに来るので、自然な流れで交流しています。近くの公園を老人会の人と一緒に清掃をして、地域の方との交流があります。

「いのちのリレーをサポートします」という理念のもと、「あいさつできる子元気な子・なんでも食べる子しょうぶな子・みんなとなかよしやさしい子」という方針を掲げ、「地域と共に歩み、心身の調和のとれた人間形成」という園目標を実践しています。

### 特に優れていると思われる点

#### 1. 年齢に応じた判断・行動ができる自発性を持った子どもを目指しています。

乳児クラスは 24 時間生活リズム（寝る・食べる・排泄）を作ることと、戸外に積極的に出るように心がけています。生活リズムを把握するために、園独自の連絡帳を作成し、家庭での生活リズムを記入してもらい園内での保育につなげています。

幼児クラスは自分でできることは自分です。生活の知恵を教え、良い事・悪い事の区別をきちんと出来るようにする、見て、聞いて、理解し行動することをねらいに、集中するときは集中させるようにしています。スイミング・英語・体操・音楽等を取り入れ、外国人講師を導入し、いろいろな人達と関わる機会や関わり方を知る場・体験できる場を提供しています。

#### 2. 子どもが主体的に活動出来る環境を作りメリハリのある保育を行っています。

同じ種類の本を何冊か用意し、取り合いにならないように机とイスで、遊べるスペースを確保しています。コーナーで好きな遊びが出来るように工夫しています。玩具は 1 人の遊べる量を考慮して渡し、落ち着いて遊べるようにしています。玩具の棚の扉に玩具の写真が貼ってあり、何がどこにあるかが分かるように工夫しています。同じ玩具でも、子供一人ひとりの発想が違うので、それを受け止め、保育士が援助しています。“静と動”、“一斉と自由”を一日の中で取り入れています。メリハリのある保育を心掛けています。ルールのある遊びを取り入れています。異年齢のクラスなので、ルールも年齢毎で設定しています。

#### 3. 異年齢・合同保育の実践と小学生との交流を図っています。

少人数制なので、3～5 歳児は異年齢・合同保育を実践しています。年齢別の保育も取り入れ、グループ園との年齢別の保育も体操などを通して実践しています。5 歳児が 3・4 歳児の面倒をみる事もあり、人にやさしくすることの大切さを学んでいます。園の前の「ウサギ小屋」で小学生が毎日世話をしているのを見る事ができ、自然な流れで交流しています。小学生の後姿を見る事により、良い見本となっています。異年齢・合同保育の良さがでています。

#### 4. 人材育成のための研修に力を入れています。

新人職員研修を 1 泊 2 日をかけて行っています。新人職員研修では理念についてのスピーチテストがあり、その理解度が試されています。新人一人に、マンツーマンで指導し、入園前の実習研修も実施しています。この新人職員研修はお互い強いきずなで結ばれ、配属後即戦力として活躍しています。

内部研修で外部講師を呼んだり、各種の外部研修にも、勤務シフトを変更してでも積極的に参加する機会を設けています。

## 特に工夫・改善が望まれる点

### 1. 保護者との一層のコミュニケーションに努める。

アンケート結果から、安全対策、緊急時の連絡方法などの要望・意見がありました。これらの要望について、園としての考えを、文書で説明するか、保護者懇談会や個別面談等で説明するなど何らかの方法で対応することが望めます。

子育てに悩む保護者同士の情報交換の場の提供や、保護者の相談、課題解決の支援も園としての重要な役割です。より一層の支援を期待します。

### 2. 職員一人ひとりの意識を高める工夫が必要です。

職員には正規職員の外、非常勤、パートなどの職員がいますが、保護者は同じ職員として見えています。これら職員全員が利用者に喜んで頂ける意識作りが重要です。園の基本方針などを配付し理解を求める共に、日常的な業務の中で、職員間の一層のコミュニケーションの強化や非常勤職員の技術を伸ばす研修の場の提供が望めます。

# 横浜市福祉サービス第三者評価（保育分野） 評価結果

## 評価領域Ⅰ 利用者（子ども本人）の尊重

評価分類・評価項目	評価結果	評価の理由（コメント）
I-1 保育方針の共通理解と保育計画の作成	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「保育園は命のリレーをサポートします」という法人理念のもと、方針として「挨拶できる子元気な子・何でも食べる子じょうぶな子・みんなとなかよしやさしい子」、園の目標としては「地域と共に歩み心身の調和のとれた人間形成」を掲げています。</li> <li>・園のパンフレットにのせ、見学者等外部の人にも配布し、玄関や保育室、職員室など誰でも見られる所に園の理念・方針を掲示しています。</li> <li>・理事長は会議・行事等の際や入職時に理念について説明し、園長は「職務に関する申告書」で、職員の理念の理解度と実践について確認をしています。</li> <li>・年度始めに全職員で保育課程を見直し、保育計画について入園時や進級時のクラス説明会で細かく説明しています。</li> <li>・保育計画は保育課程をもとに子どもの状況にあわせて立案できるよう指導計画にはさみ、改訂・変更が出た場合はその都度書面で伝えています。</li> <li>・0歳児から6歳児までの発達段階に応じた年齢別子どもの姿に対応した年齢別基本的生活習慣を、保育指針から抜粋し一覧表で示し、子どもの発達状況を「見える化」しています。</li> <li>・小学校と併設しており、子どもたちは小学生と交流し、常に目標として捉え、身近な存在として感じることができます。</li> <li>・保育日誌で日々反省評価をし、子供の声に耳を傾け、指導評価に反映させています。</li> <li>・月案の「子どもの姿（心情・意欲・態度）」の欄を活かし、指導計画を立案しています。</li> <li>・保育課程に基づき年齢毎に指導計画を作成し、乳児は月齢や発達状況を考慮して個別に指導計画を立てています。</li> </ul>
I-1-1(1) 保育の理念や基本方針が利用者本人を尊重したものになっており、全職員が基本方針を理解し、実践しているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「保育園は命のリレーをサポートします」という法人理念のもと、方針として「挨拶できる子元気な子・何でも食べる子じょうぶな子・みんなとなかよしやさしい子」、園の目標としては「地域と共に歩み心身の調和のとれた人間形成」を掲げています。</li> <li>・園のパンフレットにのせ、見学者等外部の人にも配布しています。</li> <li>・玄関や保育室、職員室など誰でも見られる所に園の理念・方針を掲示してあります。</li> <li>・園長は職務に関する申告書で、職員の理念の理解度と実践について確認をしています。</li> <li>・会議・行事等の際、入職時に理事長から説明があります。</li> </ul>
I-1-1(2) 保育計画は、保育の基本方針に基づき、保護者の実状などを考慮して作成されているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度始めに全職員で保育課程を見直しています。</li> <li>・入園時や進級時のクラス説明会で細かく説明しています。</li> <li>・保育課程をもとに子どもの状況にあわせて立案できるよう、指導計画にはさんでいます。</li> <li>・改訂・変更が出た場合はその都度書面で伝えています。</li> <li>・0歳児から6歳児までの発達段階に応じた年齢別子どもの姿に対応した年齢別基本的生活習慣を、保育指針から抜粋し一覧表で示し、子どもの発達状況を「見える化」しています。</li> <li>・小学校と併設しており、子どもたちは小学生と交流し、常に目標として捉え、身近な存在として感じることができます。</li> </ul>
I-1-1(3) 日常の保育を通して子どもの意見や意思をくみ取る努力をし、指導計画に反映されているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育日誌で日々反省評価をし、子供の声に耳を傾け、指導評価に反映させています。</li> <li>・月案の「子どもの姿（心情・意欲・態度）」の欄を活かし、立案しています。</li> <li>・保育課程に基づき年齢毎に指導計画を作成し、乳児は月齢や発達状況を考慮して個別に指導計画を立てています。</li> </ul>

I-2 子どもの発達や状況に応じた適切な援助の実施	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人面談を実施し、その記録を児童経過記録にファイルして、職員が誰でも見られるようにしています。</li> <li>・入園前の様子、健康調査票（既応歴・予防接種の状況把握）、母子手帳、個別相談申込用紙を提出してもらっています。</li> <li>・新年度会議で新入園児に対する共通理解をする時間を設けていま</li> </ul>
---------------------------	---	---

		<p>す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入園希望者には見学時に園長から園の説明があり、その際に子供を観察したり、保護者との面談の場を設けています。</li> <li>・除去食等の対応が必要な場合は、個別に保護者とやりとりをしています。</li> <li>・4月は受け入れ時担当が揃うような勤務体制にして、必ず担当が入るように配置し、子どもが「私の先生」は誰か分かるようにしています。</li> <li>・入園児の面談で持っていると感じるものを事前に聞いて、それを持ってきてよいことにしています。</li> <li>・在園児は進級前の半月は新しい保育室に移動し、不安感をなくすようにしています。</li> <li>・乳児の「連絡帳」は24時間を見通せ、排泄・睡眠・食事等を細かく、保護者と保育担当で記入し、担当児制での保育を行っており、「命のリレーをサポートする」という理念を実践しています。休日にも保護者が子どもの生活リズムを把握して記入し、継続した情報を保育士と共有しています。</li> <li>・その子にあった期間で慣らし保育をしています。</li> <li>・年齢別基本的生活習慣を確認しながら指導計画を作成しています。</li> <li>・指導計画立案と反省評価を、クラスリーダー・主任・園長が確認しています。</li> <li>・保育中は常に指導計画を保育室におき、職員はいつでも誰でも見ることができ、共通理解のもと、保育を進めています。</li> <li>・個々の育ちに合った指導計画を作成し、無理なく保育ができるよう、担当児制をとっています。</li> <li>・幼児の一週間の予定（週案）を保護者に配付し、次の週の予定を知らせています。</li> <li>・幼児の毎日の保育の様子は、「出席ノート」でシールを張って出欠を確認し、「連絡票」にその日の特記事項を記入し、複写をとって控えを残して保護者に渡し、「一週間の予定」の用紙を利用し、その日のエピソードを記入し、迎え時に保護者が見られるようになっていきます。</li> </ul>
<p>I-2-1(1)入園前に子どもの発達状況や課題を把握しているか。</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人面談を実施し、その記録を児童経過記録にファイルして、職員が誰でも見られるようにしています。</li> <li>・入園前の様子、健康調査票（既応歴・予防接種の状況把握）、母子手帳、個別相談申込用紙を提出してもらっています。</li> <li>・入園児に健康診断書を提出してもらっています。</li> <li>・新年度会議で新入園児に対する共通理解をする時間を設けています。</li> <li>・入園希望者には見学時に園長から園の説明があり、その際に子供を観察したり、保護者との面談の場を設けています。</li> <li>・除去食等の対応が必要な場合は、個別に保護者とやりとりをしています。</li> </ul>
<p>I-2-1(2)新入園児受け入れ時の配慮を十分しているか。</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月は受け入れ時担当が揃うような勤務体制にして、必ず担当が入るように配置し、子どもが「私の先生」は誰か分かるようにしています。</li> <li>・入園児の面談で持っていると感じるものを事前に聞いて、それを持ってきてよいことにしています。</li> <li>・在園児は進級前の半月は新しい保育室に移動し、不安感をなくすようにしています。</li> <li>・乳児の連絡帳は24時間を見通せ、排泄・睡眠・食事等を細かく、保護者と保育担当で記入し、担当児制での保育を行っており、「命のリレーをサポートする」という理念を実践しています。休日にも保護者が子どもの生活リズムを把握して記入し、継続した情報を保育士と共有しています。</li> <li>・その子にあった期間で慣らし保育をしています。</li> </ul>

<p>I-2-(3)子どもの発達や状況に応じて指導計画を作成しているか。</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢別基本的生活習慣を確認しながら作成しています。</li> <li>・指導計画立案と反省評価を、クラスリーダー・主任・園長が確認しています。</li> <li>・保育中は常に指導計画を保育室におき、職員はいつでも誰でも見ることができ、共通理解のもと、保育を進めています。</li> <li>・個々の育ちに応じた指導計画を作成し、無理なく保育ができるよう、担当児制をとっています。</li> <li>・乳児の一週間の予定（週案）を保護者に配付し、次の週の予定を知らせています。</li> <li>・乳児の毎日保育の様子は、「出席ノート」でシールを張って出欠を確認し、「連絡票」にその日の特記事項を記入し、複写をとって控えを残して保護者に渡し、「一週間の予定の用紙」を利用し、その日のエピソードを記入し、迎え時に保護者が見られるようになっていきます。</li> </ul>
--	----------	---

<p>I-3 快適な施設環境の確保</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各保育室に温度・湿度計が置かれ、毎日決まった時間の記録を保育日誌に記入しています。</li> <li>・園内外の清潔に保つため、いろいろな時間を利用して掃除をしています。</li> <li>・乳児クラスは使用した玩具を必ず水洗いをして干しており、砂場の砂を毎日掘り起こして日光消毒をし、保育終了時にはネコのフン対策としてネットをかけています。</li> <li>・保育開始前と終了時に安全点検と火気管理点検をしています。</li> <li>・季節により、エアコン・空気清浄機の使用や、ぬれタオルを保育室にかけ、湿度を保つ工夫をしています。</li> <li>・エアコンは週1回掃除機で職員が行い、専門業者に定期的に掃除を依頼しています。</li> <li>・沐浴施設や温水シャワーなどは毎日掃除をして、最終水が残らないようにし、全年齢が使いやすく、必要な時は随時使用しています。</li> <li>・とくに汗ばむ夏季には、水遊び、プール遊び、沐浴を実施しています。その他にも保育の中で汗をかいたら、ハンカチやタオルで拭くなどを幼児クラスには教え、乳児クラスは先生が園児にやってあげています。</li> <li>・0歳児・1才児は時間により保育室を共有し、機能別の空間を確保しています。</li> <li>・通常3・4・5才児は異年齢の合同クラスで過ごしているが、同年齢の集団も経験できるように週1回の正課の授業の体操は、グループ園の3・4・5才児の年齢別クラスで行っており、他の時間帯でも交流の機会をもっています。</li> <li>・0歳児は個々にベビーベッドの利用をしています。</li> </ul>
<p>I-3-(1)子どもが快適に過ごせるような環境（清潔さ、採光、換気、照明等）への配慮がなされているか。</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各保育室に温度・湿度計が置かれ、毎日決まった時間の記録を保育日誌に記入しています。</li> <li>・園内外を清潔に保つため、いろいろな時間を利用して掃除をしています。</li> <li>・乳児クラスは使用した玩具を必ず水洗いをして干しており、砂場の砂を毎日掘り起こして日光消毒をし、保育終了時にはネコのフン対策としてネットをかけています。</li> <li>・保育開始前と終了時に安全点検と火気管理点検をしています。</li> <li>・季節により、エアコン・空気清浄機の使用や、ぬれタオルを保育室にかけ、湿度を保つ工夫をしています。</li> <li>・エアコンは週1回掃除機で職員が行い、専門業者に定期的に掃除を依頼しています。</li> </ul>
<p>I-3-(2)沐浴設備、温水シャワーなど体を清潔にできる設備があるか。</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日掃除をして、最終水が残らないようにしています。</li> <li>・沐浴設備は園児のトイレの奥に設置しており、全年齢が使いやすく、必要な時は随時使用しています。</li> <li>・とくに汗ばむ夏季には、水遊び、プール遊び、沐浴を実施しています。その他にも保育の中で汗をかいたら、ハンカチやタオルで拭くなどを幼児クラスには教え、乳児クラスは先生が園児にやってあげています。</li> </ul>

<p>I-3-3)子どもの発達に応じた環境が確保されているか。</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・0歳児・1才児は時間により保育室を共有し、機能別の空間を確保しています。</li> <li>・通常3・4・5才児は異年齢の合同クラスで過ごしているが、同年齢の集団も経験できるように週1回の正課の授業の体操は、グループ園の3・4・5才児の年齢別クラスで行っており、他の時間帯でも交流の機会をもっています。</li> <li>・0歳児は個々にベビーベッドの利用をしています。</li> </ul>
-------------------------------------	----------	--

<p>I-4 一人ひとりの子どもに個別に対応する努力</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当児制による指導計画で個別に見ていくことができます。</li> <li>・保育を進める上で必要であれば保護者と話をしたり、連絡帳でやり取りをしています。</li> <li>・変更・見直しは、複数の職員が話し合いをし、よりよい保育ができるようにしています。</li> <li>・クラス会議で検討した事柄を定例職員会議で取り上げ、全職員が共有できるようにしています。</li> <li>・変更事項は掲示・口頭・回覧で誰でも分かるようにしており、進級時には元担任と新担任が申し送りをできる時間を設けています。</li> <li>・児童票・児童台帳に変更があった時はその都度訂正しています。</li> <li>・児童票・児童台帳は職員室で一括保管しているので、職員は誰でも見ることができます。</li> <li>・個人面談用の決められた用紙があります。</li> <li>・入園後の成長発達を記録し、全職員がみることができます。</li> </ul>
<p>I-4-1)子ども一人ひとりの状況に応じて保育目標を設定し、それに応じた個別指導計画を作成しているか。</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・担当児制による指導計画で個別に見ていくことができます。</li> <li>・保育を進める上で必要であれば保護者と話をしたり、連絡帳でやり取りをしています。</li> <li>・変更・見直しは、複数の職員が話し合いをし、よりよい保育ができるようにしています。</li> <li>・クラス会議で検討した事柄を定例職員会議で取り上げ、全職員が共有できるようにしています。</li> </ul>
<p>I-4-2) 子ども一人ひとりの発達の段階に応じた対応をし、その記録があるか。</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・変更事項は掲示・口頭・回覧で誰でも分かるようにしており、進級時には元担任と新担任が申し送りをできる時間を設けています。</li> <li>・児童票・児童台帳に変更があった時はその都度訂正しています。</li> <li>・児童票・児童台帳は職員室で一括保管しているので、職員は誰でも見ることができます。</li> <li>・個人面談用の決められた用紙があります。</li> <li>・入園後の成長発達を記録し、全職員がみることができます。</li> </ul>

<p>I-5 保育上、特に配慮を要する子どもへの取組み</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配慮を要する子どもについては会議で話し合い、全職員が共通の対応ができるようにしています。</li> <li>・会議等で研修報告をし、知識を共有して議事録に残し、掲示・口頭・回覧で誰でも分かるようにしています。</li> <li>・指導計画（月案）に配慮を要する子どものことの記入欄があり、担任以外の職員がクラスに入っても、そこを見ればどう保育を進めたらよいか分かるようになっています。</li> <li>・会議に参加していない職員に、必ず伝達しています。</li> <li>・保育期間が長いため子供同士分かり合っていて、その子の個性としてみています。</li> <li>・担任以外も共通理解ができるように会議等で取り上げ、特徴を理解しています。</li> <li>・配慮を要する子どもでも理解できる方法を常に行っています。（一日流れの絵カード、クラス内刺激ないようにする等）</li> <li>・援助が必要と思われる家庭の園児については登園後、全身の確認をして、キズやケガその他気付いたことを記録しています。</li> <li>・いつもの状況を理解し、それと違う状況になった時は、迅速な報告ができる体制ができており、虐待マニュアルにより対処しています。</li> <li>（担任→主任→園長→必要であれば関係機関）</li> <li>・保護者との献立のやりとりをし、除去する食材を明確にしています。</li> <li>・除去食対応児の献立をクラスに掲示、指導計画にはさんでいます。</li> <li>・誤食防止として調理担当者と担任が提供時に確認をしています。</li> <li>・除去食は誰がみても明らかに違う形状のものを提供し、座る席は</li> </ul>
---------------------------------	----------	---

		<p>誤食がないように配慮しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・提供される食事には分かりやすく色つきのトレーにのせ、皿や茶わん、お椀を全く色の違うものにし、更にラップをかけその上に表示しています。</li> <li>・極力アレルギー対応のない食材を選んでいきます。</li> <li>・除去食の指示書がなくても保護者の意向に対応することもあります。</li> <li>・外国籍の保護者には入園時の面談を丁寧に行って、配付するプリント類だけでなく、口頭でも説明をしています。</li> <li>・正課に英語を取り入れ外国人の講師が担当しています。</li> </ul>
I-5-1)特に配慮を要する子どもを受け入れ、保育する上で必要な情報が職員間で共有されているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配慮を要する子どもについては会議で話し合い、全職員が共通の対応ができるようにしています。</li> <li>・会議等で研修報告をし、知識を共有して議事録に残しています。</li> <li>・掲示・口頭・回覧で誰でも分かるようにしています。</li> <li>・指導計画(月案)に配慮を要する子どものことの記入欄があり、担任以外の職員がクラスに入っても、そこを見ればどう保育を進めたらよいか分かるようになっていきます。</li> <li>・会議に参加していない職員に必ず伝達しています。</li> </ul>
I-5-2)障害児保育のための環境整備、保育内容の配慮を行っているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供同士分かり合っていて、その子どもの個性としてみていきます。(保育期間が長い)</li> <li>・担任以外にも共通理解ができるように会議等で取り上げ、特徴を理解しています。</li> <li>・配慮を要する子でも理解できる方法を常に行っています。(一日流れの絵カード、クラス内刺激ないようにする等)</li> </ul>
I-5-3)虐待を疑われる子どもの早期発見と適切な対応を心がけているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・援助が必要と思われる家庭の園児については登園後、全身の確認をしています。</li> <li>・キズやケガその他気付いたことを記録しています。</li> <li>・いつもの状況を理解し、それと違う状況になった時は、迅速な報告ができる体制ができています。(担任→主任→園長→必要であれば関係機関)</li> <li>・虐待マニュアルにより対処しています。</li> </ul>
I-5-4)アレルギー疾患のある子どもへの適切な対応ができていくか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者との献立のやりとりをし、除去する食材を明確にしています。</li> <li>・除去食対応児の献立をクラスに掲示、指導計画にはさんでいきます。</li> <li>・誤食防止として調理担当者と担任が提供時に確認をしています。</li> <li>・除去食は誰がみても明らかに違う形状のものを提供し、座る席は誤食がないように配慮しています。</li> <li>・会議で確認し、共通認識しています。</li> <li>・提供される食事には分かりやすく色つきのトレーにのせ、皿や茶わん、お椀を全く色の違うものにし、更にラップをかけその上に表示しています。</li> <li>・極力アレルギー対応のない食材を選んでいきます。</li> <li>・除去食の指示書がなくても保護者の意向に対応することもあります。</li> </ul>
I-5-5)外国籍や帰国子女など、文化の異なる子どもに対して適切な配慮がされているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入園時の面談を丁寧に行っています。</li> <li>・配付するプリント類だけでなく、口頭でも説明をしています。</li> <li>・正課に英語を取り入れ外国人の講師が担当しています。</li> </ul>

I-6 苦情解決体制	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・懇談会やフリートークで意見を聴いています。</li> <li>・郵便受け箱を意見箱として代用し、記入用の用紙、封筒は玄関に置いてあります。</li> <li>・要望の受け付け先を手引きにのせていきます。</li> <li>・必要であれば、個別面談を行うようにしています。</li> <li>・第三者委員に直接苦情を申し立てる事ができます。</li> <li>・全職員が理解できるよう、掲示又は回覧で周知し、対応していきす。</li> <li>・まずは担任が受ける→主任→園長→理事長に報告がいき、解決策を検討し、対応していきす。</li> <li>・必要であれば個別面談を行っています。</li> <li>・運動会などの行事の後に、ご意見ご感想用紙を配布して、意見や要望を聞いていきます。</li> </ul>
------------	---	---



I-6-(1)保護者がサービスについての要望や苦情を訴えやすい仕組みになっているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・懇談会やフリートークで意見を聴いています。</li> <li>・郵便受け箱を意見箱として代用し、記入用の用紙、封筒は玄関に置いてあります。</li> <li>・行事の後に意見・感想用紙を配布し、記入してもらっています。</li> <li>・要望の受け付け先を手引きにのせています。</li> <li>・必要であれば、個別面談を行うようにしています。</li> <li>・第三者委員に直接苦情を申し立てる事ができます。</li> </ul>
I-6-(2)要望や苦情を受けて、迅速に対応できる仕組みになっているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員が理解できるよう、掲示又は回覧で周知し、対応している。</li> <li>・まずは担当が受ける→主任→園長→理事長に報告がいき、解決策を検討し、対応しています。</li> <li>・必要であれば個別面談を行っています。</li> <li>・運動会などの行事の後に、ご意見ご感想用紙を配布して、意見や要望を聞いています。</li> </ul>

## 評価領域Ⅱ サービスの実施内容

II-1 保育内容	<p data-bbox="667 658 742 685"><b>[遊び]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取り合いにならないように同じ種類の本を何冊か机とイスを使用し用意し、遊べるスペースを確保しています。コーナーで好きな遊びが出来るように工夫しています。</li> <li>・玩具は1人の遊べる量を考慮して渡し、落ち着いて遊べるようにしています。玩具の棚の扉に玩具の写真が貼ってあり、何がどこにあるかが分かるように工夫しています。</li> <li>・同じ玩具でも、子供一人一人の発想が違うので、それを受け止め、保育士が援助しています。</li> <li>・“静と動”“一斉と自由”の保育を一日の中で取り入れています。メリハリ、ルールのある遊びを取り入れています。幼児は異年齢のクラスなので、ルールも年齢毎で設定しています。</li> <li>・月二回、地域の人と公園掃除をしています。園の近くにある公園に積極的に出かけ、自然にふれています。</li> <li>・園内には大きな桜の木があるので、冬には落ち葉、春には花びら等が沢山散り、みんなで拾い、製作に使用しています。</li> <li>・地域の夏祭りのチラシを園に貼ったり、チューリップを歌の様に(赤・白・黄)の順に植えたり、小学生が飼育小屋・野菜の栽培などの世話をする姿を見たりして自然・社会との関わりを持つようにしています。</li> <li>・散歩や絵本を見ている時には関連している歌を歌ったり、寝起きに曲を流すなど工夫しています。</li> <li>・リトミック・体操は、専門の講師が来て行っています。また、保育の中でも取り入れています。</li> <li>・5才児女の子：お手紙交換をしています。5才児：ゆっくり自分で絵本を読み、それを3才児に聞かせたりしています。</li> <li>・午睡明けに幼児が乳児クラスに手伝いに行っています。</li> <li>・けんかの仲裁は、見守り、できるだけ子供同士で解決できるようにしています。(幼児)</li> <li>・スイミング、体操を取り入れて、年齢に応じ指導しています。</li> <li>・一日の中で戶外遊びを必ず取り入れています。虫が多く発生する季節は虫よけスプレーを使用しています。</li> <li>・体操でやったことを日常の保育の中でも行っています。(例えば鉄棒)</li> </ul> <p data-bbox="667 1742 1139 1769">いろいろな公園に歩いて出かけていきます。</p> <p data-bbox="667 1805 742 1832"><b>[生活]</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・給食当番はエプロン・帽子を着用し、交替で配膳することで、食事に対する意識が高めています。</li> <li>・嫌いなものを先生がおいしそうに食べてみせる。嫌いなものでも一口は食べるということを目指し、その子が意欲をもてる声かけをしたりしています。「皿の絵が見えてきたよー」との声かけ、献立により自分で盛り付けの仕上げをしたりしています。4、5歳児はご飯と汁物は自分で盛り付けたり、食育のお手伝い(食材にふれる)など工夫しています。</li> <li>・オリジナル食器を使用しています(すくいあげて食べる特性を考え、先端がカットしてあるスプーンや「垂直の縁の陶器の食器」を使用しています。幼児が運び方を知り、落ちたら壊れることも覚え</li> </ul>
-----------	---

		<p>ることが出来ます。持ちやすさ（手の大きさ）と内容量（一日の摂取量）を考慮しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食材は信頼できる生産者とつながっています。季節の旬のものを取り入れています。バナナ以外は国内産を使用しています。</li> <li>・調理室が子供たちからよく見える場所にあり、子ども達は調理している姿が見ることが出来ます。</li> <li>・食事中に調理担当者が見てまわって声をかけています。</li> <li>・子どもの給食状況を調理担当と保育士が把握し、食育会議で改善、工夫に役立っています。</li> <li>・連絡帳に食事状況を記入し、保護者も把握できるようにしています。</li> <li>・玄関にその日の給食のサンプルを置いています。</li> <li>・0歳児、1歳児は睡眠中の生存確認をしています。</li> <li>・添い寝をし、安心して入眠できるようにしています。好きな絵本を読み、入眠しやすい環境を作っています。</li> <li>・午後の時間で活動がある時は、他の時間で休息をしています。保育時間が長くなった為、5歳児でも身体を休められるよう午睡を取り入れています。</li> <li>・うまく排泄できた時は褒め、次の意欲につながるようにしています。保護者にも伝えます。</li> <li>・トイレットトレーニング中はおもらしをすることは当たり前だととらえ、おもらしをしたらすぐ対応できるように雑巾を沢山用意しています。</li> </ul>
<p><b>[遊び]</b> Ⅱ-1-(1)子どもが主体的に活動できる環境構成(おもちゃ・絵本、教材、落ち着いて遊べるスペースなど)ができているか。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取り合いにならないように同じ種類の本を何冊か机とイスを使用し用意し、遊べるスペースを確保しています。コーナーで好きな遊びが出来るように工夫しています。コーナーで好きな遊びが出来るように工夫しています。</li> <li>・玩具は1人の遊べる量を考慮して渡し、落ち着いて遊べるようにしています。玩具の棚の扉に玩具の写真が貼ってあり、何がどこにあるかが分かるように工夫しています。</li> </ul>
<p>Ⅱ-1-(2)遊びが一斉活動に偏らないよう配慮しているか。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ玩具でも、子供一人一人の発想が違うので、それを受け止め、保育士が援助しています。</li> <li>・“静と動”“一斉と自由”の保育を一日の中で取り入れています。メリハリ、ルールのある遊びを取り入れています。幼児は異年齢のクラスなので、ルールも年齢毎で設定しています。</li> </ul>
<p>Ⅱ-1-(3) 動植物の飼育や栽培・園外活動など、自然に触れたり地域や社会に関わる体験が取り入れられているか。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月二回、地域の人と公園掃除をしています。園の近くにある公園に積極的に出かけ、自然にふれています。</li> <li>・園内には大きな桜の木があるので、冬には落ち葉、春には花びら等が沢山散り、みんなで拾い、製作に使用しています。</li> <li>・地域の夏祭りのチラシを園に貼ったり、チューリップを歌の様に（赤・白・黄）の順に植えたり、小学生が飼育小屋・野菜の栽培などの世話をする姿を見たりして自然・社会との関わりを持つようにしています。</li> </ul>
<p>Ⅱ-1-(4)子どもが歌やリズム、絵や文字、からだを動かすなどの体験を通して、自分の気持ちを自由に表現できるよう配慮されているか。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2才児以上にはクレヨンや粘土などの個人持ちの教材があり、自由遊びの中でも使用でき、自分の気持ちを自由に表現しています。</li> <li>・散歩や絵本を見ている時には関連している歌を歌ったり、寝起きに曲を流すなど工夫しています。</li> <li>・リトミック・体操は、専門の講師が来て行っています。また、保育の中でも取り入れています。</li> <li>・5才児女の子：お手紙交換をしています。5才児：ゆっくり自分で絵本を読み、それを3才児に聞かせたりしています。</li> </ul>
<p>Ⅱ-1-(5)遊びを通して子ども同士の関係や保育士との関係が育つよう配慮しているか。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・午睡明けに幼児が乳児クラスに手伝いに行っています。</li> <li>・けんかの仲裁は、見守り、できるだけ子供同士で解決できるようにしています。(幼児)</li> </ul>
<p>Ⅱ-1-(6)積極的な健康増進の工夫が遊びの中でなされているか。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スイミング、体操を取り入れて、年齢に応じ指導しています。</li> <li>・一日の中で戸外遊びを必ず取り入れています。虫が多く発生する季節は虫よけスプレーを使用しています。</li> <li>・体操でやったことを日常の保育の中でも行っています（例えば鉄棒）。</li> <li>・いろいろな公園に歩いて出かけていきます。</li> </ul>

<p><b>【生活】</b> Ⅱ-1-(7)食事を豊かに楽しむ工夫をしているか。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食当番はエプロン・帽子を着用し、交替で配膳することで、食事に対する意識が高めています。</li> <li>・嫌いなものを先生がおいしそうに食べてみせる。嫌いなものでも一口は食べるということを目指し、その子が意欲をもてる声かけをしたりしています。「皿の絵が見えてきたよー」との声かけ、献立により自分で盛り付けの仕上げをしたりしています。4、5歳児はご飯と汁物は自分で盛り付けたり、食育のお手伝い（食材にふれる）など工夫しています。</li> </ul>
<p>Ⅱ-1-(8)食事の場、食材、食器等に配慮しているか。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリジナル食器を使用しています（すくいあげて食べる特性を考え、先端がカットしてあるスプーンや「垂直の縁の陶器の食器」を使用しています。幼児が運び方を知り、落ちたら壊れることも覚えることが出来ます。持ちやすさ（手の大きさ）と内容量（一日の摂取量）を考慮しています。</li> <li>・食材は信頼できる生産者とつながっています。季節の旬のものを取り入れています。バナナ以外は国内産を使用しています。</li> </ul>
<p>Ⅱ-1-(9)子どもの喫食状況を把握して、献立の作成・調理の工夫に活かしているか。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調理室が子供たちからよく見える場所にあり、子ども達は調理している姿が見ることが出来ます。</li> <li>・食事中に調理担当者が見てまわって声をかけています。</li> <li>・子どもの給食状況を調理担当と保育士が把握し、食育会議で改善、工夫に役立っています。</li> </ul>
<p>Ⅱ-1-(10)子どもの食生活について、家庭と連携しているか。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡帳に食事状況を記入し、保護者も把握できるようにしています。</li> <li>・玄関にその日の給食のサンプルを置いています。</li> </ul>
<p>Ⅱ-1-(11)午睡・休息は発達や日々の子どもの状況に応じて対応しているか。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・0歳児、1歳児は睡眠中の生存確認をしています。</li> <li>・添い寝をし、安心して入眠できるようにしています。好きな絵本を読み、入眠しやすい環境を作っています。</li> <li>・午後の時間で活動がある時は、他の時間で休息をしています。保育時間が長くなった為、5歳児でも身体を休められるよう午睡を取り入れています。</li> </ul>
<p>Ⅱ-1-(12)排泄は個人差があることを十分に配慮して対応しているか。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・うまく排泄できた時は褒め、次の意欲につながるようにしています。保護者にも伝えます。</li> <li>・トイレトレーニングの進み具合が分かる表を作成しています。</li> <li>・トイレトレーニング中はおもらしをすることは当たり前だととらえ、おもらしをしたらすぐ対応できるように雑巾を沢山用意しています。</li> </ul>

<p><b>Ⅱ-2 健康管理・衛生管理・安全管理</b></p>	A	<p><b>【健康管理】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡帳や登降園時の口頭でのやりとりを通して、子どもの健康状態を把握しています。平熱表を作り各園児の平熱を把握しています。</li> <li>・5歳児は歯科医の歯磨き指導を受けています。身体測定も行っています。熱性けいれん・常時服用役のある子は、誰が見ても分かるように各クラス日誌に挟んでいます。</li> <li>・発熱した場合、保護者に電話をし、今の状況を伝えます。</li> <li>・4歳児 視聴覚検査を実施しています。健診を受ける体制をとっています。（当日休みの場合は健診だけでも受けられるように誘導します）</li> <li>・感染症への対応について貼り出しています。登園許可証と登園依頼書の用紙にも明記しています。</li> <li>・感染症が疑われた際には、TELにて警告、まん延防止のためのお迎え依頼、その間、個別に保育をして待つなどの手順を決めています。</li> </ul> <p><b>【衛生管理】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員会議の議題に衛生管理については必ず取り入れています。</li> <li>・マニュアルは職員室に誰でも見られるようになっています。</li> <li>・嘔吐処理セットは置き場所が明確（貼り紙がしている）になっています。コップはコップ同士がくっつかないように置いてあり、タオルは個人用を使用します。タオル同士がくっつかないようにしています。</li> </ul> <p><b>【安全管理】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回避難消火訓練を実施しています。</li> <li>・災害時伝言ダイヤルの運用を年一回保護者に向け行っています。園の・電話は災害時優先電話になっています。保護者に災害時の対</li> </ul>
----------------------------------	---	--

		<p>応を知らせています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年一回の防災訓練を行い、消防署の人の指導を受けています。備蓄品を置いています。</li> <li>・事故報告書を作成し再発防止につなげています。事故発生時のマニュアルは目につくところに貼ってあります。</li> <li>・首から上のケガについては必ず上長に報告し、保護者にも必ず口頭で伝えます。</li> <li>・会議でヒヤリハットを取り上げ、共通認識しています。また、見直し・改善・予防策を話し合っています。</li> <li>・ケガをした翌日は登園時に家庭の様子を聞き、園でも経過をみています。</li> <li>・不審者を想定した訓練をしています。さすまたの設置、門の施錠、防犯ブザーの整備、全職員笛を身につける等を行っています。</li> <li>・小学校連携－不審者のよび方を小学校と同じにしています。</li> <li>・自治会に加入し、回覧板等で地域の情報を収集しています。</li> </ul>
<p><b>【健康管理】</b> Ⅱ－2－(1)子どもの健康管理は、適切に実施されているか。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡帳や登降園時の口頭でのやりとりを通して、子どもの健康状態を把握しています。平熱表を作り各園児の平熱を把握しています。</li> <li>・5才児は歯科医の歯磨き指導を受けています。身体測定も行っています。熱性けいれん・常時服用役のある子は、誰が見ても分かるように各クラス日誌に挟んでいます。</li> <li>・発熱した場合、保護者に電話をし、今の状況を伝えます。</li> </ul>
<p>Ⅱ－2－(2)健康診断・歯科検診の結果を保育に反映させているか。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4歳児 視聴覚検査を実施しています。健診を受ける体制をとっています。(当日休みの場合は健診だけでも受けられるように誘導します)</li> </ul>
<p>Ⅱ－2－(3)感染症への対応に関するマニュアルがあり、保護者にも徹底しているか。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症への対応について貼り出しています。登園許可証と登園依頼書の用紙にも明記しています。</li> <li>・感染症が疑われた際には、TELにて警告、まん延防止のためのお迎え依頼、その間、個別に保育をして待つなどの手順を決めています。</li> </ul>
<p><b>【衛生管理】</b> Ⅱ－2－(4)衛生管理が適切に行われているか。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員会議の議題に衛生管理については必ず取り入れています。</li> <li>・マニュアルは職員室に誰でも見られるようになっていました。</li> <li>・嘔吐処理セットは置き場が明確（貼り紙がしている）になっています。コップはコップ同士がくっつかないように置いてあり、タオルは個人用を使用します。タオル同士がくっつかないようにしています。</li> </ul>
<p><b>【安全管理】</b> Ⅱ－2－(5)安全管理に関するマニュアルがあり、事故や災害に備えた安全対策が実施されているか。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回避難消火訓練を実施しています。</li> <li>・災害時伝言ダイヤルの運用を年一回保護者に向け行っています。園の・電話は災害時優先電話になっています。保護者に災害時の対応を知らせています。</li> <li>・年一回の防災訓練を行い、消防署の人の指導を受けています。備蓄品を置いています。</li> </ul>
<p>Ⅱ－2－(6)事故や怪我の発生時及び事後の対応体制が確立しているか。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故報告書を作成し再発防止につなげています。事故発生時のマニュアルは目につくところに貼ってあります。</li> <li>・首から上のケガについては必ず上長に報告し、保護者にも必ず口頭で伝えます。</li> <li>・会議でヒヤリハットを取り上げ、共通認識しています。また、見直し・改善・予防策を話し合っています。</li> <li>・ケガをした翌日は登園時に家庭の様子を聞き、園でも経過をみています。</li> </ul>
<p>Ⅱ－2－(7)外部からの侵入に対する対応策が整備されているか。</p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不審者を想定した訓練をしています。さすまたの設置、門の施錠、防犯ブザーの整備、全職員笛を身につける等を行っています。</li> <li>・小学校連携－不審者のよび方を小学校と同じにしています。</li> <li>・自治会に加入し、回覧板等で地域の情報を収集しています。</li> </ul>

<p><b>Ⅱ－3 人権の尊重</b></p>	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よびずてはしない。叱る時は短い言葉で端的に。手だけをひっぱらない等常に注意しています。叱る時はスキンシップを取りながら行い、やってはいけない事はきちんと注意し、頑張った事等は大いに褒めます。</li> <li>・個別の話が必要な時は、職員室の出入りを制限したりしています。</li> <li>・保護者や職員間において、その時にすぐ話ができなくても、後でゆっくり一対一で話せるように、時間を配慮しています。</li> </ul>
-------------------------	---	---

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報ののっているものは、シュレッダー処理、又は溶かす処理をしています。</li> <li>・ビデオ、写真の撮影の際には、保護者の承認を得てからとる。個人情報の書かれた書類の園外への持ち出しは厳禁。個人情報の書かれたものは職員室にあり、それらを職員室以外へ持ち出す場合は必ず上長の承認を得て、所在を明確にし、返却の時は上長に報告をします。</li> <li>・通園カバン等の持ち物は全児共通、名簿は男女混合、製作等では好きな色を選ばせます。ままごとの役は好きな役を園児が選んでいます。</li> </ul>
II-3-(1)保育中の子どもの呼び方や叱り方などで、子どもの人格尊重を意識しているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よびずてはしない。叱る時は短い言葉で端的に。手だけをひっぱらない等常に注意しています。叱る時はスキンシップを取りながら行い、やってはいけない事はきちんと注意し、頑張った事等は大いに褒めます。</li> </ul>
II-3-(2)必要に応じてプライバシーが守れる空間を確保できるような工夫がなされているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別の話が必要な時は、職員室の出入りを制限したりしています。</li> <li>・保護者や職員間において、その時にすぐ話ができなくても、後でゆっくり一対一で話せるように、時間を配慮しています。</li> </ul>
II-3-(3)個人情報の取り扱いや守秘義務について、職員等に周知しているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報ののっているものは、シュレッダー処理、又は溶かす処理をしています。</li> <li>・ビデオ、写真の撮影の際には、保護者の承認を得てからとる。個人情報の書かれた書類の園外への持ち出しは厳禁。個人情報の書かれたものは職員室にあり、それらを職員室以外へ持ち出す場合は必ず上長の承認を得て、所在を明確にし、返却の時は上長に報告をします。</li> </ul>
II-3-(4)性差への先入観による役割分業意識を植え付けないよう配慮しているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通園カバン等の持ち物は全児共通、名簿は男女混合、製作等では好きな色を選ばせます。ままごとの役は好きな役を園児が選んでいます。</li> </ul>

II-4 保護者との交流・連携	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入園説明会・新クラス説明会の実施。理念を分かりやすくのせたパンフレット・入園進級の手引きを配付しています。誓約書ももらっています。</li> <li>・行事後のアンケート結果を見て、ニーズや保育方針の理解度をみています。</li> <li>・理念・方針・園目標・保育目標を各クラスに掲示しています。</li> <li>・個人面談期間外でも、保護者の希望に応え行っています。</li> <li>・連絡帳でのやりとりを通し、乳児の24時間を見通すことができます。</li> <li>・園の方針を基本に、対応できる範囲で保護者の要望に対応しています。できないことはどうしてできないかを説明しています。</li> <li>・相談内容は、担任→主任→園長 とあがっていく、そのままにしない。</li> </ul> <p>内容によりその内容にあった対応をしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新クラスの説明会で発達段階の話をし、保育の進め方について理解してもらいます。行事の際の写真展示・販売しています。</li> <li>・幼児クラスは日々の活動記録を毎日掲示、乳児クラスは連絡帳を使用、月1回の園だより等により園の情報を提供しています。</li> <li>・行事の際には、細かな情報を何回か発信し、情報提供しています。</li> <li>・参観日を年2回実施。その他にも要望があれば、いつでも参観は可能になっています。別日を設定できることも伝えていきます。</li> <li>・3月に年間事業計画が配布され、行事の日が分かるようにしています。</li> <li>・行事後は感想用紙を配布し、意見をもらい、次の行事の参考にしています。</li> <li>・保護者に時間がある時は子供とかかわってほしいという園の方針から、特定の保護者組織はないが、懇談会ではフリートークの場があります。</li> <li>・作品展の日に、おしゃべりをしましょう会として居合わせた保護者同士で楽しく話をしたりし、交流・意見交換できる場を提供しています。</li> </ul>
-----------------	---	--

Ⅱ-4-(1)保護者が保育の基本方針を理解できるよう努力しているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入園説明会・新クラス説明会の実施。理念を分かりやすくのせたパンフレット・入園進級のしおりを配付しています。誓約書ももらっています。</li> <li>・園だよりでその期毎の保育目標をのせています。</li> <li>・行事後のアンケート結果を見て、ニーズや保育方針の理解度をみえています。</li> <li>・理念・方針・園目標・保育目標を各クラスに掲示しています。</li> </ul>
Ⅱ-4-(2)個々の保護者との日常的な情報交換に加え、個別面談等を行っているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人面談期間外でも、保護者の希望に応え行っています。</li> <li>・連絡帳でのやりとりを通し、乳児の24時間を見通すことができます。</li> </ul>
Ⅱ-4-(3)保護者の相談に応じているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園の方針を基本に、対応できる範囲で保護者の要望に対応しています。できないことはどうしてできないかを説明しています。</li> <li>相談内容は、担任→主任→園長 とあがっていく、そのままにしない。</li> <li>内容によりその内容にあった対応をしています。</li> </ul>
Ⅱ-4-(4)保育内容(行事を含む)など子どもの園生活に関する情報を提供しているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新クラスの説明会で発達段階の話をし、保育の進め方について理解してもらいます。行事の際の写真展示・販売しています。</li> <li>・幼児クラスは日々の活動記録を毎日掲示、乳児クラスは連絡帳を使用、月1回の園だより等により園の情報を提供しています。</li> <li>・行事の際には、細かな情報を何回か発信し、情報提供しています。</li> </ul>
Ⅱ-4-(5)保護者の保育参加を進めるための工夫をしているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参観日を年2回実施。その他にも要望があれば、いつでも参観は可能になっています。別日を設定できることも伝えていきます。</li> <li>・3月に年間事業計画が配布され、行事の日が分かるようにしています。</li> <li>・行事後は感想用紙を配布し、意見をもらい、次の行事の参考にしています。</li> </ul>
Ⅱ-4-(6)保護者の自主的な活動への援助や意見交換を行っているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者に時間がある時は子供とかかわってほしいという園の方針から、特定の保護者組織はないが、懇談会ではフリートークの場があります。</li> <li>・作品展の日におしゃべりをしましょう会として居合わせた保護者同士で楽しく話をしたりし、交流・意見交換できる場を提供しています。</li> </ul>

### 評価領域Ⅲ 地域支援機能

Ⅲ-1 地域のニーズに応じた子育て支援サービスの提供	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・藤が丘小学校の学校運営協議会の一員としてセンター長が参加し、自治会長の他、地域や学校関係の人たちと交流し、地域の情報やニーズを共有しています。</li> <li>・区の公私立園長会研修会へ積極的に参加し、保護者や園児の関心事など意見交換しています。</li> <li>・地域ケアプラザで月1回、親子を対象に子育て講座「もみじのおてて」を実施し、講座終了後に子育て相談を受けた内容から、地域独自の問題を把握しています。</li> <li>・市の社会福祉協議会の保育福祉部会の保育研究会などに参加しています。</li> <li>・3月に実施している新年度会議では地域ニーズについて検討し、園としての対応策を話し合っています。</li> <li>・行事の際は近隣にポスターを貼って地元の住民の方の理解の向上に努めています。</li> <li>・小学校進学不安を抱く保護者が多い背景を受け、卒園児が新入する藤ヶ丘小学校内を散歩し、小学生との交流を図っています。</li> <li>・月2回、近隣の老人会の人たちと公園掃除をし、高齢者が幼児と触れ合える機会にしています。</li> <li>・グループの保育園との交流保育を行っている他、一時保育、園庭開放も実施しています。</li> </ul>
Ⅲ-1-(1)地域の子育てニーズを把握するための取組をおこなっているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・藤が丘小学校の学校運営協議会の一員としてセンター長が参加し、自治会長の他、地域や学校関係の人たちと交流し、地域の情報やニーズを共有しています。</li> <li>・区の公私立園長会研修会へ積極的に参加し、保護者や園児の関心事など意見交換しています。</li> <li>・地域ケアプラザで月1回、親子を対象に子育て講座「もみじのおてて」を実施し、講座終了後に子育て相談を受けた内容から、地域独自の問題を把握しています。</li> <li>・市の社会福祉協議会の保育福祉部会の保育研究会などに参加して</li> </ul>

		います。
Ⅲ－１－(2) 地域の子育てニーズに応じて施設の専門性を活かしたサービスを提供しているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3月に実施している新年度会議では地域ニーズについて検討し、園としての対応策を話し合っています。</li> <li>・子育て支援事業「もみじのおてて」を月に1回実施しています。</li> <li>・行事の際は近隣にポスターを貼って地元の住民の方の理解の向上に努めています。</li> <li>・小学校進学不安を抱く保護者が多い背景を受け、卒園児が新入する藤ヶ丘小学校内を散歩し、小学生との交流を図っています。</li> <li>・月2回、近隣の老人会の人たちと公園掃除をし、高齢者が幼児と触れ合える機会にしています。</li> <li>・グループの保育園との交流保育を行っている他、一時保育、園庭開放も実施しています。</li> </ul>

Ⅲ－２ 保育園の専門性を活かした相談機能	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回定期的に実施している子育て支援事業「もみじのおてて」で、地域の保護者からの育児相談も受け付けています。</li> <li>・来園して相談にみえる地域の保護者からの育児相談は、常時、園長あるいは主任で対応しています。</li> <li>・行事の際は近隣にポスターを貼って情報提供に努めています。</li> <li>・市のホームページに園の情報を提供しています。</li> <li>・門の外に看板を出して案内をしています。</li> <li>・区の福祉保健センターなど必要な関係機関はファイルされており、病院が必要な際など職員が連絡できる体制を整えています。</li> <li>・保護者からの相談内容に応じて適切な機関を検討し、問い合わせで指導してもらっています。</li> <li>・関係機関との連携や連絡は、園長が担当しています。</li> </ul>
Ⅲ－２－(1) 地域住民への情報提供や育児相談に応じているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月1回定期的に実施している子育て支援事業「もみじのおてて」で、地域の保護者からの育児相談も受け付けています。</li> <li>・来園して相談にみえる地域の保護者からの育児相談は、常時、園長あるいは主任で対応しています。</li> <li>・行事の際は近隣にポスターを貼って情報提供に努めています。</li> <li>・市のホームページに園の情報を提供しています。</li> <li>・門の外に看板を出して案内をしています。</li> </ul>
Ⅲ－２－(2) 相談内容に応じて関係諸機関・団体との連携ができていく体制になっているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区の福祉保健センターなど必要な関係機関はファイルされており、病院が必要な際など職員が連絡できる体制を整えています。</li> <li>・保護者からの相談内容に応じて適切な機関を検討し、問い合わせで指導してもらっています。</li> <li>・関係機関との連携や連絡は、園長が担当しています。</li> </ul>

#### 評価領域Ⅳ 開かれた運営

Ⅳ－１ 保育園の地域開放・地域コミュニティへの働きかけ	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会に加入しており、運動会には地域の方にも参加してもらっています。</li> <li>・地域の夏祭りには園児や職員が参加しています。</li> <li>・中学生の職場体験を受け入れています。</li> <li>・小学校の作品展に、園児の作品も出展しています。</li> <li>・勤労感謝の日になみ、駅前交番や消防署に訪問しています。</li> <li>・園庭開放や3輪車の一般向け開放を実施しています。</li> <li>・月2回、地域の老人会の人たちと公園掃除を行っている他、駐車パトロールをしています。</li> <li>・民間保育園協会の施設「こどもの杜」を利用し、お泊り保育や遠足を実施しています。</li> <li>・グループ園と交流し、合同で運動会等の行事を開催しています。</li> <li>・区の子育てイベント“なしかちゃん広場”へ参加の他、近隣の公園での遊びを取り入れて、地域の人と積極的に挨拶や言葉を交わしています。</li> <li>・地域の夏祭り（盆踊り）に参加しています。</li> <li>・地域の行事のお知らせを掲示しています。</li> <li>・藤が丘小学校で実施している作品展への出展の他、うさぎの世話や植物を育てる小学生の様子を見ることが出来ます。</li> </ul>
-----------------------------	---	--

IV-1-1(1)保育園に対する理解促進のための取り組みを行っているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会に加入しており、運動会には地域の方にも参加してもらっています。</li> <li>・地域の夏祭りには園児や職員が参加しています。</li> <li>・中学生の職場体験を受け入れています。</li> <li>・小学校の作品展に、園児の作品も出展しています。</li> <li>・勤労感謝の日にちなみ、駅前交番や消防署に訪問しています。</li> <li>・園庭開放や3輪車の一般向け開放を実施しています。</li> <li>・月2回、地域の老人会の人たちと公園掃除を行っている他、駐車パトロールをしています。</li> </ul>
IV-1-1(2)子どもと地域との日常的な交流により、子どもの生活の充実と地域の理解を深めているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民間保育園協会の施設「こどもの杜」を利用し、お泊り保育や遠足を実施しています。</li> <li>・グループ園と交流し、合同で運動会等の行事を開催しています。</li> <li>・区の子育てイベント“なしかちゃん広場”へ参加の他、近隣の公園での遊びを取り入れて、地域の人と積極的に挨拶や言葉を交わしています。</li> <li>・地域の夏祭り（盆踊り）に参加しています。</li> <li>・地域の行事のお知らせを掲示しています。</li> <li>・藤が丘小学校で実施している作品展への出展の他、うさぎの世話や植物を育てる小学生の様子を見ることが出来ます。</li> </ul>

IV-2 サービス内容等に関する情報提供	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市のホームページに情報をのせています。</li> <li>・中学校の職場体験を受け入れています。</li> <li>・地域情報誌（タウンニュース）へ行事などを掲載しています。</li> <li>・郵便局の ATM 用の封筒にアクセスマップなどの案内を載せています。</li> <li>・入園希望者の見学時に入園・進級の手引きを活用しています。</li> <li>・保育園説明会ではパンフレットや手引きを用いて細かく説明し、質問にもていねいに応えています。</li> <li>・見学や電話での問い合わせの対応担当者は園長と決めており、随時対応できる体制にしています。</li> <li>・見学希望者の記録をとっています。</li> </ul>
IV-2-1(1)将来の利用者が関心のある事項についてわかりやすく情報を提供しているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市のホームページに情報をのせています。</li> <li>・中学校の職場体験を受け入れています。</li> <li>・地域情報誌（タウンニュース）へ行事などを掲載しています。</li> <li>・郵便局の ATM 用の封筒にアクセスマップなどの案内を載せています。</li> <li>・入園希望者の見学時に入園・進級の手引きを活用しています。</li> </ul>
IV-2-1(2)利用希望者の問い合わせや見学に対応しているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園説明会ではパンフレットや手引きを用いて細かく説明し、質問にもていねいに応えています。</li> <li>・見学や電話での問い合わせの対応担当者は園長と決めており、随時対応できる体制にしています。</li> <li>・見学希望者の記録をとっています。</li> </ul>

IV-3 ボランティア・実習の受け入れ	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校の職場体験の受け入れをし、その際には園だよりで保護者に知らせています。</li> <li>・職場体験の受け入れ時には、園長と主任が受け入れ方針やマニュアルに基づいてオリエンテーションを実施し、ていねいに説明しています。</li> <li>・保育の実習生の他、看護学生の受け入れもしています。</li> <li>・実習生の受け入れ時には、園長と主任が受け入れ方針やマニュアルに基づいてオリエンテーションを実施し、身だしなみについてもていねいに説明しています。</li> <li>・実習目的を全職員に周知し、理解して受け入れています。</li> <li>・実習の目的に必要な内容を取り入れる他、子どもの発達段階が分かるようにクラス配置を考慮しています。</li> <li>・実習中は実習生からの質問や感じたことを聞くようにして、ふれあいの機会を多くし、実習効果を高めるように努めています。</li> <li>・実習生ファイルがあり、記録しています。</li> </ul>
IV-3-1(1)ボランティアの受け入れや育成を積極的に行っているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校の職場体験の受け入れをし、その際には園だよりで保護者に知らせています。</li> <li>・職場体験の受け入れ時には、園長と主任が受け入れ方針やマニュアルに基づいてオリエンテーションを実施し、ていねいに説明しています。</li> </ul>



<p>IV-3-(2)実習生の受け入れを適切に行っているか。</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育の実習生の他、看護学生の受け入れもしています。</li> <li>・実習生の受け入れ時には、園長と主任が受け入れ方針やマニュアルに基づいてオリエンテーションを実施し、身だしなみについてもいねいに説明しています。</li> <li>・実習目的を全職員に周知し、理解して受け入れています。</li> <li>・実習の目的に必要な内容を取り入れる他、子どもの発達段階が分かるようにクラス配置を考慮しています。</li> <li>・実習中は実習生からの質問や感じたことを聞くようにしてふれあいの機会を多くし、実習効果を高めるように努めています。</li> <li>・実習生ファイルがあり、記録しています。</li> </ul>
------------------------------------	----------	---

## 評価領域V 人材育成・援助技術の向上

<p>V-1 職員の人材育成</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・採用内定者向け研修を宿泊で行い、理念をはじめ保育士としてのみならず、社会人としてのありかた等、人材育成を外部講師も招聘して実施しています。また、1年後には1年目の振り返りによる研修を実施しています。</li> <li>・職務に関する申告書により、半期ごとに自ら仕事の評価をして翌半期の目標を立てます。同時に、上長からの評価も受けます。</li> <li>・定例職員会議の際、スキルアップの項目を議題に取り入れています。</li> <li>・グループ園での研修を実施している他、外部による研修はそのテーマに合った人を選び参加させています。</li> <li>・外部での研修やセミナーにも参加することを奨励し、希望者には勤務シフトを調整しています。</li> <li>・研修に参加した職員は報告書を作成し、会議で報告することにしており、全職員で共有しています。</li> <li>・正規職員・非常勤職員（派遣職員）を区別することなく指導や情報共有を行い、保育技術や食事のさせ方などの差が出ないようにしています。</li> <li>・会議は議事録をとっており、会議に出席できなかった職員は議事録を読むことで、内容の伝達や共有を図っています。</li> <li>・保育が断片的にならないように、一日を通して保育をする職員と短時間の職員と組み合わせた配置をしています。</li> </ul>
<p>V-1-(1)保育園の理念や方針に適合した人材を育成するための取り組みを行っているか。</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・採用の内定者向け研修を宿泊で行い、理念をはじめ保育士としてのみならず、社会人としてのありかた等、人材育成を外部講師も招聘して実施しています。また、1年後には1年目の振り返りによる研修を実施しています。</li> <li>・職務に関する申告書により、半期ごとに自ら仕事の評価をして翌半期の目標を立てます。同時に、上長からの評価も受けます。</li> <li>・定例職員会議の際、スキルアップの項目を議題に取り入れています。</li> </ul>
<p>V-1-(2)職員・非常勤職員の研修体制が確立しているか。</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ園での研修を実施している他、外部による研修はそのテーマに合った人を選び参加させています。</li> <li>・外部での研修やセミナーにも参加することを奨励し、希望者には勤務シフトを調整しています。</li> <li>・研修に参加した職員は報告書を作成し、会議で報告することにしており、全職員で共有しています。</li> </ul>
<p>V-1-(3)非常勤職員等にも日常の指導を行っているか。</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・正規職員・非常勤職員（派遣職員）を区別することなく指導や情報共有を行い、保育技術や食事のさせ方などの差が出ないようにしています。</li> <li>・会議は議事録をとっており、会議に出席できなかった職員は議事録を読むことで、内容の伝達や共有を図っています。</li> <li>・保育が断片的にならないように、一日を通して保育をする職員と短時間の職員と組み合わせた配置をしています。</li> </ul>

<p>V-2 職員の技術の向上</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新採用者には1年目研修で振り返りをし、2年目の目標を立てています。</li> <li>・年1回、職務に関する申告書を各職員が作成するなかで、目標を立て、半期ごとに自己評価をするとともに、翌半期の目標も立てることを計画的に実施しています。</li> <li>・外部での研修やセミナーにも参加することを奨励し、希望者には勤務シフトを調整して協力する職場環境に努めています。</li> <li>・研修に参加した職員は報告書を作成し、参加者により身に着かせ</li> </ul>
---------------------	----------	---

		<p>るため職員会議で報告することになっています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新年度会議では研修などで得た情報も参考にしながら、サービス向上につながる保育技術や施策を検討しています。</li> <li>・職務に関する申告書は定型化されており、どの職員も共通に使用しています。</li> <li>・職務に関する申告書は、自己評価に加えて上長による評価もあり、面談時間を十分にとっており、理念にそった保育をしていたかなどを振り返り、自己改善に努める仕組みを整えています。</li> <li>・毎月個別指導計画を立て保育を実施し、子どもの育ちや意欲なども日誌で反省評価をしています。</li> <li>・各自の記入した保育日誌は他の職員も見ることができるようになっており、お互いに参考にしています。</li> <li>・職員会議や新年度会議で各自の自己評価や研修報告を踏まえて、保育園全体の課題を見出して改善や施策に取り入れています。</li> <li>・行事のあとで保護者からの感想、意見を取り入れ、園運営や保育の改善点などを検討しています。</li> </ul>
V-2-1) 職員のスキルの段階にあわせて計画的に技術の向上に取り組んでいるか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新採用者には1年目研修で振り返りをし、2年目の目標を立てています。</li> <li>・年1回、職務に関する申告書を各職員が作成するなかで目標を立て、半期ごとに自己評価をするとともに、翌半期の目標も立てることを計画的に実施しています。</li> <li>・外部での研修やセミナーにも参加することを奨励し、希望者には勤務シフトを調整して協力する職場環境に努めています。</li> <li>・研修に参加した職員は報告書を作成し、参加者により身に着かせるため職員会議で報告することになっています。</li> <li>・新年度会議では研修などで得た情報も参考にしながら、サービス向上につながる保育技術や施策を検討しています。</li> </ul>
V-2-2) 保育士等が保育や業務の計画及び記録を通してみずからの実績を評価し、改善に努める仕組みがあるか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職務に関する申告書は定型化されており、どの職員も共通に使用しています。</li> <li>・職務に関する申告書は、自己評価に加えて上長による評価もあり、面談時間を十分にとっており、理念にそった保育をしていたかなどを振り返り、自己改善に努める仕組みを整えています。</li> <li>・毎月個別指導計画を立て保育を実施し、子どもの育ちや意欲なども日誌で反省評価をしています。</li> </ul>
V-2-3) 保育士の自己評価を踏まえ、保育所としての自己評価をおこなっているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各自の記入した保育日誌は他の職員も見ることができるようになっており、お互いに参考にしています。</li> <li>・職員会議や新年度会議で各自の自己評価や研修報告を踏まえて、保育園全体の課題を見出して改善や施策に取り入れています。</li> <li>・行事のあとで保護者からの感想、意見を取り入れ、園運営や保育の改善点などを検討しています。</li> </ul>

V-3 職員のモチベーションの維持	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職務に関する申告書による目標管理制度により、面談で期待水準の伝達、すり合わせを行っています。</li> <li>・朝夕の保育では保育責任者を明確にしている、状況に応じて判断できるようになっています。</li> <li>・午睡の時間を利用するなど、個別に話し合いの場を設けて悩みや不安などを聞くようにしています。</li> </ul>
V-3-1) 本人の適性・経験・能力に応じた役割を与え、やりがいや満足度を高めているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職務に関する申告書による目標管理制度により、面談で期待水準の伝達、すり合わせを行っています。</li> <li>・朝夕の保育では保育責任者を明確にしている、状況に応じて判断できるようになっています。</li> <li>・午睡の時間を利用するなど、個別に話し合いの場を設けて悩みや不安などを聞くようにしています。</li> </ul>

## 評価領域VI 経営管理

<p>VI-1 経営における社会的責任</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員会議など理事長が常に理念を基にした話をするなかで、法・規範・倫理等についてもその重要性を伝えていきます。</li> <li>・グループ内でおきた事例は全園共有して、再発を防止に努めています。</li> <li>・就業規則が誰でも見られる所に置いてあります。</li> <li>・研修の中で不正・不適切な事を行わないということだけでなく、どう対応すればよいかも知らせています。</li> <li>・ゴミの分別を常に心がけて処理をしています。</li> <li>・子どもに折り紙をさせる際には包装紙を使う他、製作には牛乳パックやプリンの容器など廃材を活用しています。</li> <li>・水遊びの後の水は、水まきを使うなど、節電・節水に努めています。</li> </ul>
<p>VI-1-1(1)事業者として守るべき、法・規範・倫理等を周知し実行しているか。</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員会議など理事長が常に理念を基にした話をするなかで、法・規範・倫理等についてもその重要性を伝えていきます。</li> <li>・グループ内でおきた事例は全園共有して、再発を防止に努めています。</li> <li>・就業規則が誰でも見られる所に置いてあります。</li> <li>・研修の中で不正・不適切な事を行わないということだけでなく、どう対応すればよいかも知らせています。</li> </ul>
<p>VI-1-1(2)サービスの質を維持しつつゴミ減量化・リサイクル・省エネルギーの促進、緑化の推進など環境に配慮しているか。</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴミの分別を常に心がけて処理をしています。</li> <li>・子どもに折り紙をさせる際には包装紙を使う他、製作には牛乳パックやプリンの容器など廃材を活用しています。</li> <li>・水遊びの後の水は、水まきを使うなど、節電・節水に努めています。</li> </ul>

<p>VI-2 施設長のリーダーシップ・主任の役割等</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理念は掲示板、職員室に掲示し、「いのちの話（理念）」も配布しています。</li> <li>・毎月行っている職員会議に理事長が出席し、常に理念に基づいた話しをしています。</li> <li>・新卒の内定者研修では、理念を暗記できるほど詳しく説明しています。</li> <li>・年2回保護者との懇談会を持ち、意見交換をするほか、園からの説明事項も丁寧に話しています。</li> <li>・年に2、3回食育会議を実施しています。</li> <li>・重要な変更点は玄関に設置したホワイトボードに掲示するほか、園だよりで報告しています。</li> <li>・グループ園全体の中で、保育技術や園の運営に関する問題や課題について話し合う会議が定期的に行われる仕組みとなっています。</li> <li>・グループ園で配置転換などにより育成する仕組みとなっています。</li> <li>・園長と主任は担任になることはなく、常に突発的な事項にも対応できる体制にし、職員からの相談にも適時対応しています。</li> <li>・勤務表の作成では、例えば早番を1週間続けるようにするなど、職員の生活リズムを崩さないようにして保育に専念できるようにしています。</li> <li>・職務シフトは新人同士やベテラン同士と偏ることがないよう新人とベテランを組み合わせるように配慮しています。</li> </ul>
<p>VI-2-1(1)保育園の理念や基本方針等について職員に周知されているか。</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理念は掲示板、職員室に掲示し、「いのちの話（理念）」も配布しています。</li> <li>・毎月行っている職員会議に理事長が出席し、常に理念に基づいた話しをしています。</li> <li>・新卒の内定者研修では、理念を暗記できるほど詳しく説明しています。</li> </ul>
<p>VI-2-1(2)重要な意思決定にあたり、関係職員・保護者等から情報・意見を集めたり説明しているか。</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年2回保護者との懇談会を持ち、意見交換をするほか、園からの説明事項も丁寧に話しています。</li> <li>・年に2、3回食育会議を実施しています。</li> <li>・重要な変更点は玄関に設置したホワイトボードに掲示するほか、園だよりで報告しています。</li> <li>・グループ園全体の中で、保育技術や園の運営に関する問題や課題について話し合う会議が定期的に行われる仕組みとなっています。</li> </ul>

<p>VI-2-(3)主任クラスの職員がスーパーバイザーとしての役割を果たしているか。</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ園で配置転換などにより育成する仕組みとなっています。</li> <li>・園長と主任は担任になることはなく、常に突発的な事項にも対応できる体制にし、職員からの相談にも適時対応しています。</li> <li>・勤務表の作成では、例えば早番を1週間続けるようにするなど、職員の生活リズムを崩さないようにして保育に専念できるようにしています。</li> <li>・職務シフトは新人同士やベテラン同士と偏ることがないよう新人とベテランを組み合わせるように配慮しています。</li> </ul>
---	----------	--

<p>VI-3 効率的な運営</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園長連絡会議（グループ園5園）で話し合わせ、決定した内容を議事録に残し、主任や職員に伝達されています。</li> <li>・連絡事項は、文書で全職員に回覧して周知させ、迅速かつ聞き漏らさないように対応しています。</li> <li>・グループ園全体で計画を作成しています。</li> <li>・保護者懇談会などによる保護者のニーズ聞き取りや、外部研修などから時代の特徴を踏まえるようにし、園の理念・方針をどう組み合わせるかを定期的に検討されています。</li> </ul>
<p>VI-3-(1)外部環境の変化等に対応し、理念や基本方針を実現するための取り組みを行っているか。</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園長連絡会議（グループ園5園）で話し合わせ、決定した内容を議事録に残し、主任や職員に伝達されています。</li> <li>・連絡事項は、文書で全職員に回覧して周知させ、迅速かつ聞き漏らさないように対応しています。</li> </ul>
<p>VI-3-(2) 保育園運営に関して、中長期的な計画や目標を策定しているか。</p>	<p>A</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ園全体で計画を作成しています。</li> <li>・保護者懇談会などによる保護者のニーズ聞き取りや、外部研修などから時代の特徴を踏まえるようにし、園の理念・方針をどう組み合わせるかを定期的に検討されています。</li> </ul>

## 保育観察／子ども本人聞き取りシート A

保育所名	藤が丘もみじ保育センター	調査日	H27年10月16日	調査機関	公益社団法人 けいしん神奈川
------	--------------	-----	------------	------	-------------------

クラス (年齢)	時間帯	保育の様子・子どもの様子
0歳児  組	16日 10時  12時 15時  20日 15時	0歳児は6名でベビーベットがあり、遊んでいる子や寝ている子、保育士に抱っこしている子など月齢による違いがあり、保育士は個々の状態を把握して保育をしていた。 食事の時間を観察した。保育士が離乳食を食べさせたり、自分で食べている子もいた。 おやつの中では、ミルクやお茶を飲んでいる子やおせんべい、ゼリーを食べている子がいた。2日目のおやつで泣いている子やクッキーとお茶やさ湯を飲んでいる子がいた。おやつ後は、「お帰りの会」で、乳児は保育士と一っしょに挨拶をし、お迎えまでゆったりと過ごしていた。
1歳児  組	16日 10時 12時 15時  20日 15時	1歳児は9名で各自絵本を読んでいた。保育士のお話を良く聞いており、静かに過ごしていた。食事の時間を観察したが自分で食べている子が大部分であった。 おやつは、幼児と同じものを食べていた。ゼリーと、ビスケット、牛乳である。コップで上手に牛乳を飲んでいる子もいた。スプーンを上手に使える子もいた。 乳児クラスも、幼児クラスと同じように、おやつの前に、保育士のピアノに合わせて、歌をうたい、「いただきます」と挨拶して食べていた。歯磨きは、歯ブラシを持つだけで、保育士が手伝っていた。
2歳児  組	16日 10時 12時 15時  20日 15時	2歳児は8名でコップでお茶を飲んでいた。上手にコップが持っていた。その後、保育士の紙芝居を熱心に見ていた。上手に、落ち着いて座ることができていた。 食事は各自スプーンを上手に使って食べていた。食後歯磨きを上手にしていた。トイレに自分で行って、ズボンを上手に上げ下げしている子がいた。 おやつは幼児と同じものを食べていた。歯ブラシは各自持って、仕上げは保育士がしていた。

クラス (年齢)	保育の様子・子どもの様子	子ども本人からの聞き取り
3歳児  組	16日 10時 12時 15時  20日 16時	好きな食べ物はカレーライスと答えていた。
4歳児  組	16日 10時 12時 15時  20日 16時	好きな遊びはドッジボールと鬼ごっこと答えていた。
5歳児  組	16日 10時 12時 15時  20日 16時	運動会が終わったばかりで、教室にその絵が飾られており、それを話題に話が進んだ。

備考	小規模園で、小学校の空きスペースを活用している。園庭も狭く、近くの公園を活用している。 小学校が休みの時は校庭など利用している。幼児は異年齢の合同保育で、年齢別の保育も実践している。 食器は陶器を使用して、壊れる事を教え、命の大切さに結び付けて保育している。 子どもたちは、元気に挨拶が出来ており、明るく、楽しそうに過ごしていた。
----	--

アンケート回収率 65.0%

送付数: 40

回答数: 26

保育園に対する満足度は「満足」、「どちらかといえば満足」を加えると88.5%となっており、満足度は非常に高いです。

園の保育目標・保育方針については、73.1%が「よく知っている」、「まあ知っている」と回答しています。知っている保護者の100%がその目標に賛同しています。

とくに満足度の高い項目（「満足」が60%以上）

- ・『お子さんが入園する時の状況について』のほぼ全問と、
- ・『日常の保育内容の「遊び」と「生活」について』はほぼ全設問で満足度が高かったです。

とくに満足度が低い項目（「どちらかといえば不満」と「不満」の合計が15%以上）

- ・『保育園の快適さや安全対策などについて』の「施設設備」「外部からの不審者侵入を防ぐ対策」、「感染症の情報提供」、
- ・『園と保護者との連携・交流について』の「保護者懇談会や個別面談などによる話し合いの機会」、「送り迎えの際、お子さんの様子に関する情報交換」、「保護者からの相談事への対応」で、満足度を感じる保護者が若干いました。

### ■保育園の基本理念や基本方針について

問1 あなたは、この園の保育目標・保育方針をご存知ですか。	よく知っている	まあ知っている	どちらともいえない	あまり知らない	まったく知らない	計
(人)	5	14	2	3	2	26
(%)	19.2%	53.8%	7.7%	11.5%	7.7%	100.0%

(付問) あなたは、その保育目標や保育方針は賛同できるものだと思いますか。	賛同できる	まあ賛同できる	どちらともいえない	あまり賛同できない	まったく賛同できない	計
	12	7	0	0	0	19
	63.2%	36.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

### ■保育園のサービス内容について

問2 お子さんが入園する時の状況について

	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	その他	計
見学の受け入れ方については	17	4	0	0	5	26
	65.4%	15.4%	0.0%	0.0%	19.2%	100.0%
その他	・急に入園が決まったため見学するタイミングがありませんでした。 ・見学して選べる状況ではないです。入れるか、入れないか、近いかぐらい。					
入園前の見学や説明など、園からの情報提供については	17	6	1	0	2	26
	65.4%	23.1%	3.8%	0.0%	7.7%	100.0%
その他	・急に入園が決まったため見学するタイミングがなかったです。					
園の目標や方針についての説明については	15	8	2	0	1	26
	57.7%	30.8%	7.7%	0.0%	3.8%	100.0%
その他	・急に入園が決まったため見学するタイミングがなかったです。					
入園時の面接などで、お子さんの様子や生育歴などを聞く対応については	19	6	1	0	0	26
	73.1%	23.1%	3.8%	0.0%	0.0%	100.0%
その他	・不慣れな職員が対応したのでやや不安に思いました。					

保育園での1日の過ごし方についての説明には	16	8	2	0	0	26
	61.5%	30.8%	7.7%	0.0%	0.0%	100.0%
	その他					
費用やきまりに関する説明については (入園後に食い違いがなかったかを含めて)	18	7	1	0	0	26
	69.2%	26.9%	3.8%	0.0%	0.0%	100.0%
	その他					

### 問3 保育や行事の年間計画について

	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	その他	計
年間の保育や行事の説明については	14	10	2	0	0	26
	53.8%	38.5%	7.7%	0.0%	0.0%	100.0%
	その他					
年間の保育や行事に、保護者の要望が活かされているかについては	10	7	5	2	2	26
	38.5%	26.9%	19.2%	7.7%	7.7%	100.0%
	その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>•要望を調査されたことはありません。</li> <li>•今年4月に入園したばかりなのでわかりませんが、行事後にアンケートが配られるので、要望をくみ取るうという姿勢が感じられました。</li> <li>•行事が少なくやらないですし、要望を聞かれたことがないです。</li> </ul>					

### 問4 日常の保育内容について

	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	その他	計
<b>「遊び」について</b>						
クラスの活動や遊びについては (お子さんが満足しているかなど)	19	7	0	0	0	26
	73.1%	26.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	その他					
子どもが戸外遊びを十分しているかについては	19	5	1	0	1	26
	73.1%	19.2%	3.8%	0.0%	3.8%	100.0%
	その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>•以前は朝登園すると3歳以上の子どもが園の周りで遊んでいてよかったです、最近禁止になったようで残念です。</li> <li>•週間予定にある「外出」(公園など)行かず、園出入口で遊ばせることが多数!</li> </ul>					
園のおもちゃや教材については (お子さんが自由に使えるように置いてあるか、年齢にふさわしいかなど)	20	5	0	1	0	26
	76.9%	19.2%	0.0%	3.8%	0.0%	100.0%
	その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>•おもちゃの管理が不衛生です。</li> </ul>					
自然に触れたり地域に関わるなどの、園外活動については	15	8	1	1	1	26
	57.7%	30.8%	3.8%	3.8%	3.8%	100.0%
	その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>•0歳なので園外の活動はありません。</li> <li>•少ないと思います。</li> </ul>					

遊びを通して友だちや保育者との関わりが十分もてているかについては	16	8	0	0	2	26
	61.5%	30.8%	0.0%	0.0%	7.7%	100.0%
	その他 ・人数が少ないので幼稚園に比べると友達とは？					
遊びを通じたお子さんの健康づくりへの取り組みについては	17	7	2	0	0	26
	65.4%	26.9%	7.7%	0.0%	0.0%	100.0%
	その他					

「生活」について	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	その他	計
給食の献立内容については	16	8	0	1	1	26
	61.5%	30.8%	0.0%	3.8%	3.8%	100.0%
	その他 ・まだ始まっていません。					
お子さんが給食を楽しんでいるかについては	18	7	0	0	1	26
	69.2%	26.9%	0.0%	0.0%	3.8%	100.0%
	その他 ・まだ始まっていません。					
基本的な生活習慣(衣服の着脱、手洗いなど)の自立に向けての取り組みについては	19	3	1	0	3	26
	73.1%	11.5%	3.8%	0.0%	11.5%	100.0%
	その他 ・月齢が小さいのでまだ行えていません。 ・0歳なのでまだです。					
昼寝や休憩がお子さんの状況に応じて対応されているかなどについては	17	7	0	1	1	26
	65.4%	26.9%	0.0%	3.8%	3.8%	100.0%
	その他 ・状況に応じてというより園都合では？					
おむつはずしは、家庭と協力し、お子さんの成長に合わせて柔軟に進めているかについては	18	4	1	0	3	26
	69.2%	15.4%	3.8%	0.0%	11.5%	100.0%
	その他 ・0歳なのでまだです。					
お子さんの体調への気配りについては	19	5	2	0	0	26
	73.1%	19.2%	7.7%	0.0%	0.0%	100.0%
	その他					
保育中にあったケガに関する保護者への説明やその後の対応には	16	9	0	1	0	26
	61.5%	34.6%	0.0%	3.8%	0.0%	100.0%
	その他					



問5 保育園の快適さや安全対策などについて

	満足	どちらかとい えば満足	どちらかとい えば不満	不満	その他	計
施設設備については	6	15	5	0	0	26
	23.1%	57.7%	19.2%	0.0%	0.0%	100.0%
	その他					
お子さんが落ち着いて過 ごせる雰囲気になっているか については	13	9	3	0	1	26
	50.0%	34.6%	11.5%	0.0%	3.8%	100.0%
	その他 ・2人ずつベビーベッドが与えられていて、むかえに行くとベビーベッドに放置されていることがあるので、さみしそうで心配です。					
外部からの不審者侵入を防 ぐ対策については	6	12	5	3	0	26
	23.1%	46.2%	19.2%	11.5%	0.0%	100.0%
	その他					
感染症の発生状況や注意事 項などの情報提供につい ては	12	10	2	2	0	26
	46.2%	38.5%	7.7%	7.7%	0.0%	100.0%
	その他 ・あきらかに感染症で欠席、早退した子どもが次の日には登園しているので感染が拡大してい ました。					

問6 園と保護者との連携・交流についてうかがいます。

	満足	どちらかとい えば満足	どちらかとい えば不満	不満	その他	計
保護者懇談会や個別面談な どによる話し合いの機会に ついては	10	11	4	0	1	26
	38.5%	42.3%	15.4%	0.0%	3.8%	100.0%
	その他 ・子どもの体調不良のため2回面談が延期になった際、その後面談が行われなかったです。 ・時間が短いです。					
園だよりや掲示などによる、 園の様子や行事に関する情 報提供については	14	9	2	1	0	26
	53.8%	34.6%	7.7%	3.8%	0.0%	100.0%
	その他					
園の行事の開催日や時間帯 への配慮については	13	10	3	0	0	26
	50.0%	38.5%	11.5%	0.0%	0.0%	100.0%
	その他					
送り迎えの際、お子さんの様 子に関する情報交換につい ては	11	11	2	2	0	26
	42.3%	42.3%	7.7%	7.7%	0.0%	100.0%
	その他					
お子さんに関する重要な情 報の連絡体制については	12	14	0	0	0	26
	46.2%	53.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	その他					

お子さんに関する重要な情報の連絡体制については	12	14	0	0	0	26
	46.2%	53.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	その他					
保護者からの相談事への対応には	14	8	2	2	0	26
	53.8%	30.8%	7.7%	7.7%	0.0%	100.0%
	その他					
開所時間内であれば柔軟に対応してくれるなど、残業などで迎えが遅くなる場合の対応については	14	8	1	2	0	25
	56.0%	32.0%	4.0%	8.0%	0.0%	100.0%
	その他					

問7 職員の対応についてうかがいます。

	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	その他	計
あなたのお子さんが大切にされているかについては	15	10	1	0	0	26
	57.7%	38.5%	3.8%	0.0%	0.0%	100.0%
	その他 ・					
あなたのお子さんが保育園生活を楽しくしているかについては	17	9	0	0	0	26
	65.4%	34.6%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	その他					
アレルギーのあるお子さんや障害のあるお子さんへの配慮については	13	4	0	0	8	25
	37.3%	23.7%	1.7%	1.7%	30.5%	100.0%
	その他 ・自分の子どもが該当しないため不明です。他6件					
話しやすい雰囲気、態度であるかどうかについては	17	7	2	0	0	26
	65.4%	26.9%	7.7%	0.0%	0.0%	100.0%
	その他 ・職員によります。					
意見や要望への対応については	14	8	1	2	0	25
	56.0%	32.0%	4.0%	8.0%	0.0%	100.0%
	その他 ・返事だけ…。					

問8 保育園を総合的に評価すると、どの程度満足していますか。

	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	無回答	計
総合満足度は	16	7	3	0	0	26
	61.5%	26.9%	11.5%	0.0%	0.0%	100.0%

# 利用者アンケート集計結果（グラフ表示）

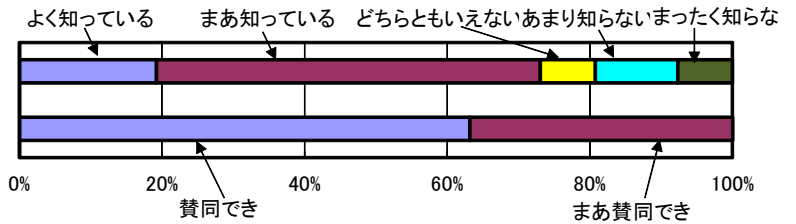
調査対象保育園 藤ヶ丘もみじ保育園

## ■ 保育園の基本理念や基本方針について

### 問1

あなたは、この園の保育目標・保育方針をご存知ですか

あなたは、その保育目標や保育方針は  
賛同できるものだと思いますか



## ■ 保育園のサービス内容について

### 問2 お子さんが入園する時の状況について

見学の受け入れ方については

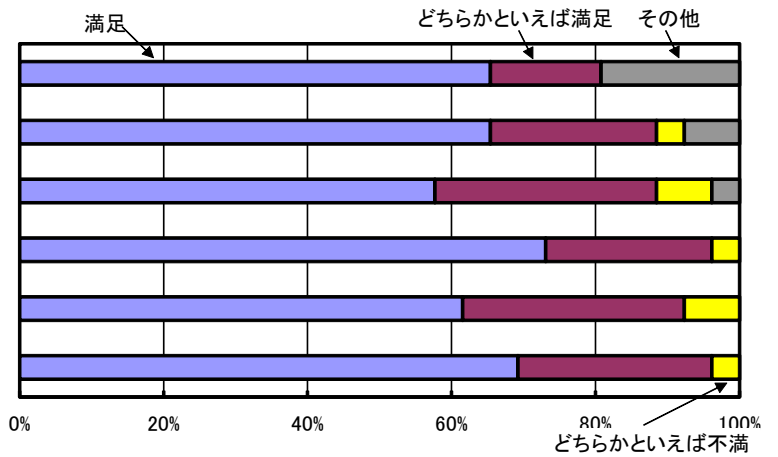
入園前の見学や説明など、園からの情報提供については

園の目標や方針についての説明には

入園時の面接などで、お子さんの様子や生育歴などを  
聞く対応については

保育園での1日の過ごし方についての説明には

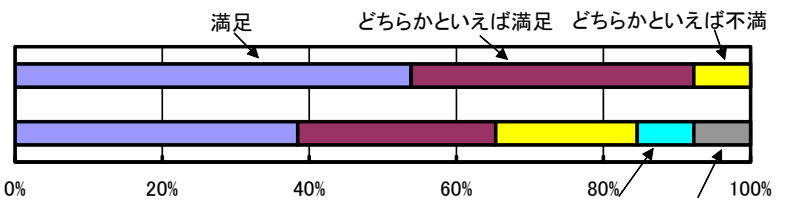
費用やきまりに関する説明については  
(入園後に食い違いがなかったかを含めて)



### 問3 保育や行事の年間計画について

年間の保育や行事についての説明には

年間の保育や行事に、保護者の要望が活かされているかについては



### 問4 日常の保育内容について

#### 「遊び」について

クラスの活動や遊びについては

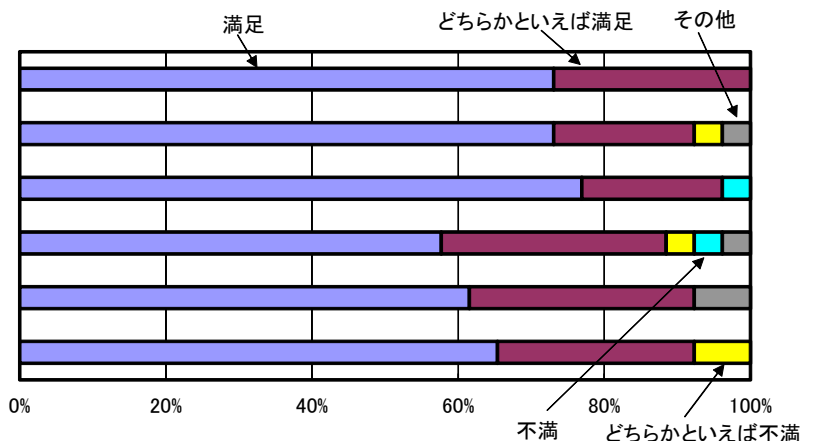
子どもが戸外遊びを十分しているかについては

園のおもちゃや教材については(お子さんが自由に使えるように置いてあるか、年齢にふさわしいかなど)

自然に触れたり地域に関わるなどの、園外活動については

遊びを通じて友だちや保育者との関わりが十分もっているかについては

遊びを通じたお子さんの健康づくりへの取り組みについては



#### 「生活」について

給食の献立内容については

お子さんが給食を楽しんでいるかについては

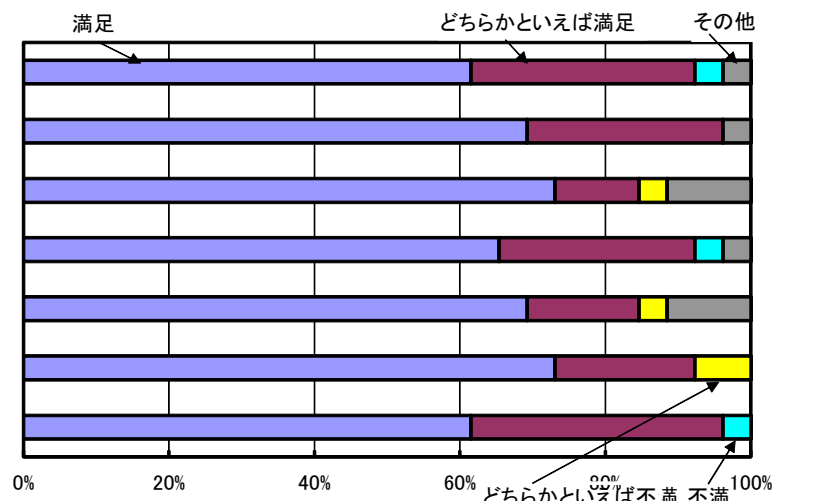
基本的な生活習慣(衣類の着脱、手洗いなど)の自立に向けての取り組みについては

昼寝や休憩がお子さんの状況に応じて

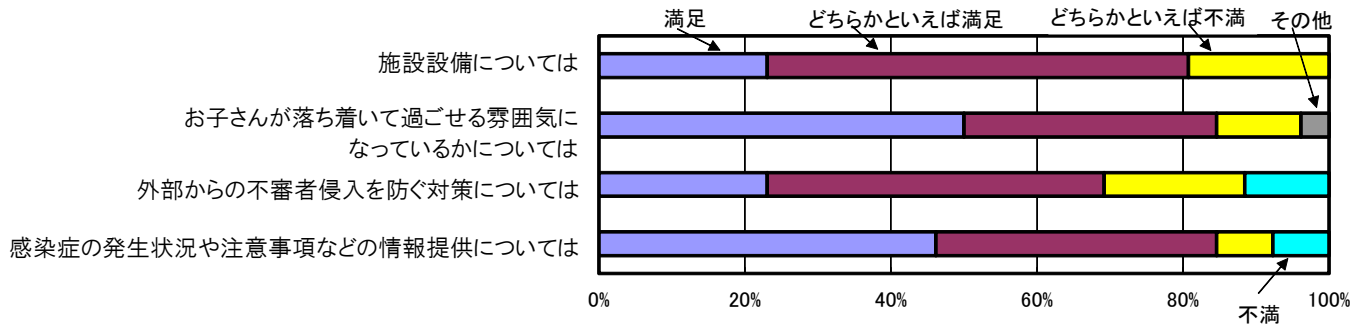
対応されているかなどについては  
おむつはずしは、家庭と協力し、お子さんの成長に合わせて柔軟に進めているかについては

お子さんの体調への気配りについては

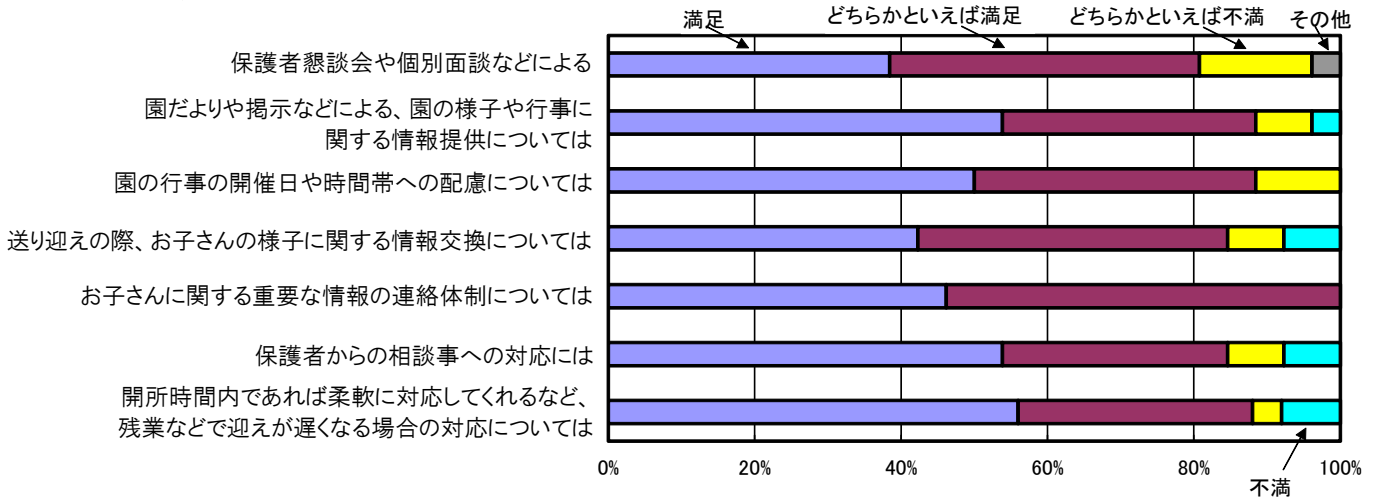
保育中にあったケガに関する保護者への説明やその後の対応には



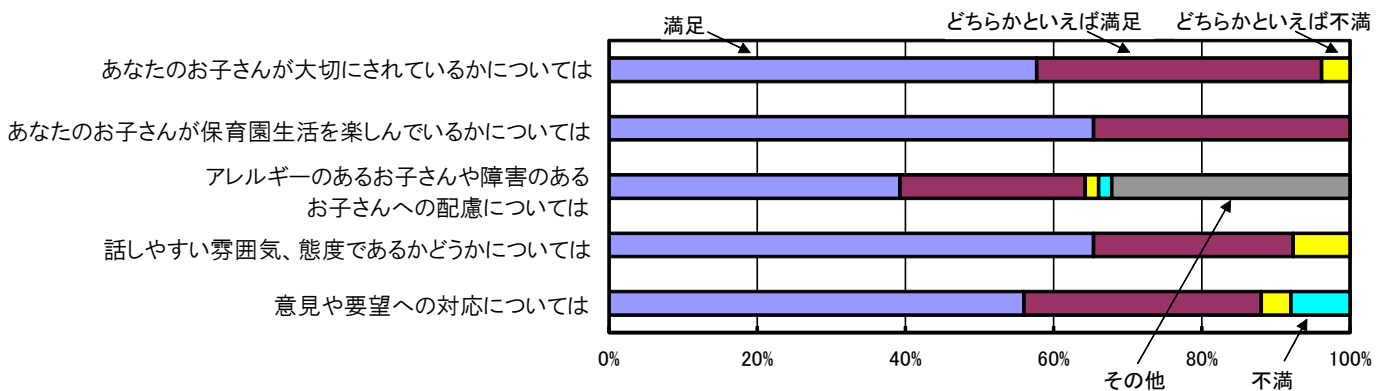
### 問5 保育園の快適さや安全対策などについては



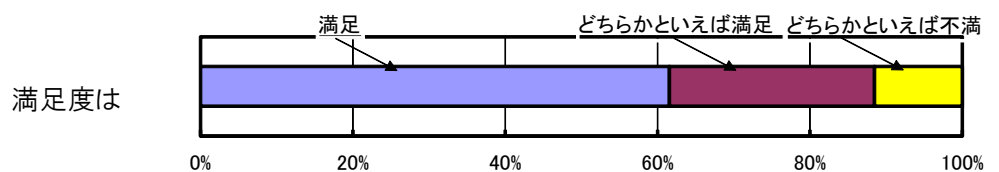
### 問6 園と保護者との連携・交流について



### 問7 職員の対応について



### 問8 保育園を総合的に評価すると、どの程度満足していますか



## 第三者評価を受診して

平成 28 年 2 月 4 日

藤が丘もみじ保育センター

運営全般を担当する施設長・主任として、まず評価票に取り組んだ。

私たちが、日々行っている事柄 ①運営 ②こどもや保護者に対する関わり

③人材育成 ④保育の質の向上 の取り組み等を振り返り、再確認できた。

保育では年数の浅い職員が、多い当園なので、自分たちの日々やっている事、

また求められている事が、明確になり自信を持って次への展開につながって

いけると感じた。又、全職員が 保育を進める時の一つ一つの事の根拠を再

確認をする良い機会となったようだ。

同時に行われた保護者(利用者家族)アンケートでは、日々の保育内容

(養護・教育)について満足度が高い結果となり、園としても自信につながった。

反面、要望・不満等の課題も見つかったので、今後検討を重ね改善等をして

いく必要があると感じた。

評価内容では、自分たちの保育を一つ一つ改めて振り返ることができた項目で

あったため、時間がかかったが、今回第三者評価を実施していただいた (公社)

けいしん神奈川の方々の訪問調査やヒヤリングで、第三者の評価委員から

私たちが、日々当たり前前に行っていたことが、良い点だと評価をいただいた

ことは、とてもはげみになりました。そして「これが良いですネ」は、今後も

続けていこうと前向きな気持ちです。